

OCIjp

Oracle Cloud Infrastructure
User Community

OCI未経験者向け FE育成メソッド

OCIjp

Oracle Cloud Infrastructure
User Community

OCIjp

Fullenergy

Akishi Matsumoto

2022/05/17 ocijp#30

Oracle Cloud Infrastructure
User Community

本日の内容

1. 所属会社紹介&自己紹介
2. OCI未経験者とは
3. 育成メソッド①「OCIに慣れる」
4. 育成メソッド②「slackで質問する」
5. 育成メソッド③「xxxに参加する」
6. 育成メソッド④「インセンティブ」
7. 育成メソッド⑤「いろいろチャレンジする」
8. 宣伝

株式会社フルエナジー

- クラウドインテグレーター
- 2007年9月14日設立(15年目)
- 東京都港区南青山2-22-17 4F/5F
- **エンジニア率 94%**

- **AWS契約 9社 26アカウント**
- **OCI契約 40社 46テナンシー**
- **Fastly契約 5社 15システム**

- **事業内容:** **クラウド戦略立案/設計/構築/移行・リモート運用支援 (24x365監視)**
DB移行/IDCS2要素認証導入/WAF導入/CDN導入/クラウドDR導入
システム負荷テスト(クラウドサイジング支援)/Apexアプリ開発支援
閉域網接続支援(主要ベンダーと協業)、Azure-OCI間閉域接続
FortiGate/Forti-VM販売・クラウド持込用MS RDS-SAL/CALの提供
ISVとして自社サービスをOCIで複数稼働中(Fastconnect 2本も利用)



自己紹介（松本 昭史）

ocijp発起人の一人です

<職歴>

- 1997.04 サポートエンジニア（シリコングラフィックス・クレイ）
- 2001.05 データベースエンジニア[Oracle]（フリーランス）
- 2014.04 クラウドアーキテクト[AWS]（フルエナジー）
- **2018.11 クラウドアーキテクト[OCI]**（フルエナジー）
- **2022.02 CCoEリーダー**（フルエナジー）



<OCI関連の登壇>

- 2018.07 NTTオンラインセミナー
- 2018.07 Fujitsu Forum 2018
- 2019.02 Oracle Cloud 九州
- **2019.07~ ocijpユーザグループ**
- 2019.08 Shing Star
- 2020.10 しゃちほこオラクル倶楽部
- **2022.05 Cloud Integrator Talk#2**



OCI未経験者とは..

- フルエナジーは、現在、新卒採用をしていません。
- フルエナジーは、現在、IT未経験者を採用していません。（過去採用した方は、活躍していますが）
- フルエナジーは、OCI未経験者を正社員又は**複業エンジニア**として積極的に受け入れています。
- では、OCI未経験者とは...

クラウドエンジニア(AWS/Azure/GCP等)として本番サービス構築・運用経験がある方

データベースエンジニアとして本番環境構築・移行・運用経験がある方

インフラエンジニアとして本番環境構築・運用経験がある方

ネットワーク&セキュリティエンジニアとして本番環境構築・運用経験がある方

アプリケーション**開発者**としてクラウド基盤で本番サービス開発(バックエンド)経験がある方

IT系プロジェクトの**プロジェクトマネージャ/リーダー**としてプロジェクトを成功させた方

- **まとめると**

技術力があるのに、OCIに出会わなかった方、固定観念が何かでOCIをスルーした方です。沢山います。

どんな人が正社員or復業で、FEにエントリーしているのか？

- 例えば...

ゲーム会社のインフラ担当者

パッケージベンダーのマネージャ

大手SIerのネットワークエンジニア、プロジェクトマネージャ

SaaS開発会社のアプリケーション開発者

クラウドインテグレーターのカラウドエンジニア

- どんな人はお断りをした...

口八丁な方（口下手の方のほうが信用できる）

AVVSプロパーの人（せっかくOCIも経験できるって言ったのに...）

生活費に困っている方（奥さんにやらされているw）

起業家（もっとやるべきことあるでしょ！）

- 所属会社が副業OKな方、確定申告をしっかりとやる方、**技術が好き**な方（たぶん、ここがポイント）

副業（side work）じゃなく複業（Multiple work）

社内でも社外でも複数の案件を同時並行で進めている人は、すごい人が多い。（持論）

- ⇒ セルフマネージメントをしっかりできる人が多い。
- ⇒ 案件への選択権をもっている。（たぶん）
- ⇒ 小さいことで悩まない（悩み過ぎない）。アラートを上げてくれる。
- ⇒ 自分の可能性を伸ばすことにポジティブである。
- ⇒ 他の複業エンジニアとの協業ができる。

逆に、

- ⇒ バイト感覚で副業しても得れるものは少ない。
- ⇒ 副業として何をするか、判断基準や指針が違う。

まず、試用期間（トライアル期間）に何をやるの？

- どんなシステムを**作ってみたい**か？を考える
- draw.ioで、システム構成図（OCI前提）を作る
- そのシステムのOCI利用料を見積もる
- そのシステムの設計/構築をする前提で、想定工数を見積もる
- **実際に構築する**
- 想定工数と実工数を比較する

育成メソッド① 「OCIに慣れる」

- 自由に触れるクラウド環境(Google/OCI/AWS/Azureの順)を用意する。
 - 個人に専用のOCIコンパートメントを用意し、月予算5,000円を意識して活用してもらう
(アサインされたプロジェクトに必要な検証等は、上記とは別に予算あり)
- 「**Oracle Cloud Infrastructure**徹底入門」を最初から最後まで目を通す。まだ全部理解できなくてOK
- 何か動かしたい時は、深く調べる前に、自分のクラウド環境で試してみる。
 - ExaCS、DBCS-RAC、VMware、BareMetal、Dense I/O、SQL Server等は、社内承認が必要
- 「IT用語集」(APEXで作った社内アプリ)に一通り目を通す。
- アイデンティティ系（ユーザ作成、グループ作成、ポリシー作成、MFA、APIキー利用等）に慣れる。
- VCN関連（サブネット、各種GW、セキュリティリスト、ルート表、DRG、ピアリング）の作成、変更、削除を繰り返して慣れる。
- Compute作成、バックアップ、変更、クローン、削除、リストア、削除を繰り返して慣れる。

育成メソッド② 「slackで質問する」

- **分からないことは、slackで質問する。**
 - 社内ociチャンネルで、一通り目を通す、検索する、質問する、答える。
 - oci以外も専用チャンネルで同じアクションを（例: aws, fastly, general）
- **アサインしたプロジェクト用のチャンネルは、隅から隅まで目を通す。** まだ全部理解できなくても、いつか、つながる
- **いろんなプロジェクトに関わる。（チャンネル作成者は門戸を広げるべし）**
 - たいへんだが、いつか自分に役に立つ。または、**自分が貢献できる**から。
- **ユーザグループのslackに参加する（推奨レベル）**

育成メソッド③ 「xxxに参加する」

- **WEB会議だからこそ「打合せに参加する」**
 - 訪問会議の頃は、できるだけ少人数での参加でしたが…
 - 慣れる、発言チャンスを生かす、参加者のニーズを把握する、自分ができることを探す…
- **オラクル社、他クラウドベンダー、ユーザグループ等のイベントに参加する。**
- **懇親会や座談会やLTに参加する。（アウトプットやディスカッションはホントに大事）**

育成メソッド④ 「インセンティブ」

- **頑張っプロジェクト成功させたらインセンティブが付いてくる**
 - 自分の技術力を信じていることができるようになる（自信がつく）
 - 他エンジニアからの評価が上がる（チャレンジがないプロジェクトは断ることが多いため）
 - 当然、金銭的な評価が付いてくる（年間評価、賞与算定、案件手当、特別手当など、3万～100万円）
- **業務に必要な技術資格を取得しても出る。**
 - 初回のみ試験代は会社負担（再試験は自己負担ですが）
 - 資格の難易度に従ってインセンティブ支給（一部、毎月支給タイプもあり）
- **案件貢献/会社貢献に対する間接的なインセンティブあり**
 - 自発的に社内勉強会の主催
 - 便利なアプリ開発（Oracle APEX等）
 - お客様からのお礼メール（内容次第）
 - 案件獲得/パートナーアライアンス/コスト最適化など
 - エンジニア採用リファラル

育成メソッド⑤ 「いろいろチャレンジする」

- **全責任を私と各リーダーが取る覚悟をして、チームメンバーはチャレンジできるように**
 - できることを、できる人がやっても、経験値は少ないから (RPGみたい..)
 - クラウドだからチャレンジのリスクが小さい (リカバリできる)
 - ※ハードルが高くなった場合は、リーダーが巻き取ることがあります
- **ロールを固定しない**
 - 昨日Fastconnect接続をしたエンジニアが今日はDBCSを作成している
 - 運用エンジニアが、並行でプロジェクトマネージャをしている
 - プリセールスをしているエンジニアが、ポストセールスもする
 - ディレクターがシェルスクリプト書いてるw
 - Forti-VMアップデートしながら、Dockerインスタンス起動している
- **マルチクラウドを当たり前にする**
 - 本日、24:00からAWSからOCIへ移行 (弊社エンジニアがAWSとのVPN接続や、DMSを主導)
 - AzureとOCIをつなげてみる (2018:RestAPI連携、2019:Interconnect、2021:VPN接続、2022:Megaport) ※Megaportでは、OCI/Azure/AWS/GCPを同時接続
 - AWSでもCloudfrontではなく、Fastlyを標準CDNとして提案
 - AWSで完了したPoCを、OCIでも自腹でやってみる

We're Hiring!

プロフェッショナル複業でも挑戦可!

To: akishi@fullenergy-i.com ^

複業エンジニアは、どんな仕事をしている？

- **動画解析システムの自動化**

オブジェクトストレージに動画等をアップしたら、GPUインスタンスを起動して、解析結果をレポートして、GPUインスタンスがターミネートされるところまでの実証実験

- **Fastlyを活用した動画配信基盤の構築**

VCL(Varnish Configuration Language) で、リファラやオリジンでアクセス制限を掛けた動画配信基盤の構築

- **Aurora Reader Auto-Scalingのスケジュール化**

現在、機能がないので

- **Fastlyの利用料計算バッチ**

経理担当者がFastly管理画面から数字を拾って請求処理するのが大変だったので

- **terraformでAuto-Scaling含めた環境構築**

お客様の賛同を得れたので

複業エンジニアは、どんな仕事をしている？

- ・ **小規模アプリケーション開発**

大規模ではなく、小規模なアプリが多め。大規模な案件の場合は、法人成りして頂いたことも。

- ・ **負荷テストシナリオの作成**

少し複雑なJ-Meterのシナリオ作成とリハーサルまでを依頼。

- ・ **OCI - Azure間のCross Cloud Interconnect接続**

2019年6月、衝撃的なアライアンスだったので

- ・ **クラウド間のIPsec VPN接続**

初期は、つなげた実績がなかったので

- ・ **AWS Backupを使ったDRテスト**

AWSはDR向きじゃないけど、複業エンジニアの報酬アップのテストとして

- ・ **OCIでAWS Athenaのような機能開発**

Always freeで、サクッとできたので、このあと野見山さんが発表します。

複業エンジニアは、どんな条件で？

- ・ トライアル期間中は、最低時間単価の¥2,000スタート
- ・ 3ヶ月毎に報酬見直しあり
- ・ OCI/AWS/Azure資格取得手当の支給あり
- ・ 案件紹介/営業支援/業務貢献/リファラル等のインセンティブあり
- ・ PC貸出 or セキュリティ対策済BYOD PC利用
- ・ 社員と同じ環境（利用可能クラウド、有償トレーニング、故意の情報格差なし）
- ・ slackはシングルチャネルゲストスタート（何日で、有償アカウントになれるか!!）

ご清聴ありがとうございました。



ご参加、LT登壇、セッション登壇も随時、募集中です！



FULLENERGY